

積み上げてきた資本

三社電機グループは、90年以上の歴史を持ち、財務資本、製造資本、知的資本、人的資本、社会・関係資本、自然資本の6つの資本を築き上げてきました。これらの資本は成長とともに蓄積され、企業価値を向上させるための強固な基盤となっています。今後

の発展には、各資本の強化が不可欠です。
財務資本では、安定的なキャッシュ・フローの創出と健全な財務体質を維持し、企業価値の最大化を目指します。設備投資や研究開発への効率的な資金投入を続けるとともに、株主に対する適切な還元も行

います。製造資本では、自動化技術と設計・部材の標準化を推進し、生産プロセスの効率化と高品質な製品の提供を実現させます。また、最新の設備投資を行い、競争力を維持していきます。知的資本では、AIの活用とデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進して研究開発プロセスを効率化し、知的財産の保護を強化します。これにより、迅速な製品開発と市場競争力の向上を図ります。人的資本では、多様な人材の育成とグローバルリーダーシップ強化に注力し、社員が最大限の能力を発揮できる環境整備を

推進します。社会・関係資本では、顧客や地域社会との信頼関係を強化し、新市場の開拓と販売代理店・サービスネットワークの拡大を推進します。共創を通じて社会的課題の解決にも取り組みます。自然資本では、CO₂排出削減をはじめ、持続可能な社会の実現に向けた環境保護活動を積極的に行います。
これからも三社電機グループは、6つの資本をバランスよく強化し、持続的な成長と社会的価値の創造に全力で取り組んでいきます。

資本	財務資本	製造資本	知的資本	人的資本	社会・関係資本	自然資本
強み	- 安全かつ健全な財務体質 - 安定的なキャッシュ・フロー創出	- 開発・設計から製造までの一貫生産体制 - 半導体モジュールにおける独自パッケージ技術 - 長年にわたり蓄積された品質管理と製造ノウハウ	90年以上培ってきた技術とノウハウ - 半導体と電源機器の2つの事業が技術的な相乗効果を生む - 市場ニーズに即応したソリューションの提供	- パーパスに共感し、一体感を持った組織 - 継続的な教育とキャリア開発プログラム	- 柔軟な開発力と製造力を活かし、お客様との共創を通じた信頼関係 - 社会とお客様の課題を事業を通じて解決	- 事業を通じて脱炭素社会に貢献 - 環境マネジメントシステムの維持と継続的な改善
資本強化に向けた取り組み	- 設備や研究開発などの投資効率を高めるとともに在庫などの流動資産を適正水準にコントロールすることで総資産回転率の改善を図る - 人的資本・知的資本への計画的な投資と株主還元をバランスよく実施する P.29 財務担当取締役メッセージ	- 自動化に向けた継続的な設備投資 - 設計、部材の標準化 - 生産工程の効率化による歩留りの改善とエネルギー消費の最小化を図る	- 知的財産権獲得とその保護制御を積極的に行い、事業競争力の強化を図る - 研究開発プロセスへのAI活用・DX推進と自動化に取り組み、開発リードタイムの短縮を図る - コア技術である電力変換技術と制御技術をベースに次世代半導体の研究を推進 - 研究開発投資の拡充	- ダイバーシティの推進 - 組織の変革に合わせた人事制度改革 - 継続的な人材育成プログラムとキャリア開発支援を提供し、従業員のスキル向上とエンゲージメント強化を図る P.42 人材戦略	- 新たな技術を活かした提案力のレベルアップ - 新規開拓エリアでの販売代理店・サービスネットワークの構築 - サプライチェーンを通じた持続可能な調達 - 地域社会とのパートナーシップを強化し、CSR活動を充実させる	- CO₂削減を加速させるための設備投資 - 製造工程の改善、業務改善によるCO₂削減 - 環境に優しい製品設計 P.39 環境
KPI	自己資本利益率(ROE) 総資産営業利益率(ROA) 総資産回転率 営業利益率 配当性向	設備投資額 歩留り率 生産リードタイム	研究開発費 知的財産権の出願数 P.20 知的財産	従業員エンゲージメント 女性リーダー・管理職比率 社員の定着率	社会的責任(CSR)スコア 販売代理店数 サービス拠点数	CO ₂ 排出量 廃棄物リサイクル率

積み上げてきた強み

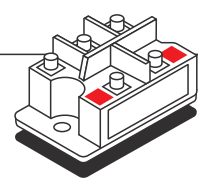
高い技術力と一貫生産体制で業界をリードする三社電機グループは、映写機用電源からスタートし、半導体技術を駆使した製品で映画産業や日本の産業に貢献してきました。現在は、地球環境に配慮した高効率電源技術を提供し、広範な応用範囲と高信頼性を兼ね備えた電源機器市場で世界的なシェアを誇ります。また、一貫生産とワンストップサービスにより、高品質かつ迅速に製品を提供する体制を整えています。お客様のニーズに最適なソリューションを提案し、持続可能な事業の実現を目指しています。



高い技術力で高シェアを実現

当社グループは、半導体技術を駆使して安定な光源を提供してきました。自社生産の半導体技術を応用し、めっき用電源や溶接機にも展開し、日本の産業に貢献してきました。現在も地球環境に配慮した電源技術をリードし、広範な応用範囲で高信頼性の電源機器を幅広い用途に提供しています。直流と交流を自在に変換

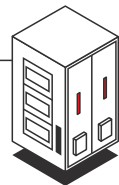
し、変換ロスを抑える高効率変換技術を得意とし、環境問題への対応や社会の変化に柔軟に対応。創業の精神である「社会のニーズに応える」を受け継ぎ、製品を通じて社会の発展に貢献しています。



サイリスタ・ダイオードモジュール市場で

世界シェア
第4位

資料：OMDIA「Annual Power Semiconductor Reports-2022」



表面処理用電源で

国内シェア
第1位

資料：一般社団法人日本表面処理機材工業会「2021年電源販売動態統計」を基に当社推定

一貫生産とワンストップサービス

当社グループは、高電圧・大電流に対応できるパワー半導体をウエハ加工からパッケージ組み立てまで、一貫生産しています。また、電源機器においても回路基板等の開発・設計から製造までの一貫生産しています。一貫生産を行うことで、品質の強化や技術力向上、コスト削減など多くのメリットが得られ、競争力のある製品を提供することが可

能となります。さらに、「電源設備の安定稼働を支えるサービスを提供する」という方針のもと、1974年から保守サービスを行う子会社を設立し、電源機器設備の据付工事をはじめ、運用・保守・更新までのワンストップサービスでお客様のニーズにお応えしています。

知的財産

知的財産戦略の考え方

当社グループでは、「Global Power Solution Partner」の考えに基づき、「技術戦略×経営戦略×パートナー様の戦略」を理解した営業戦略の上に知財戦略が成り立ち、自然環境と社会環境を技術力で支えるのが当社グループらしさであると考えています。そのため、知財戦略には、お客様の市場を守り、共に目標を達成するための経営資源として、創出～競争力維持を主眼に活動しています。また、これら上質な取り組みで企業価値やブランドの維持・向上を図っていきます。

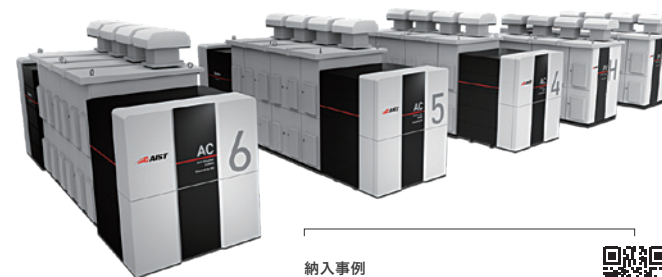
知的財産活動

当社グループは、知的財産に対する啓蒙に始まり、さまざまな研究開発や分析で得た成果の知的財産権獲得とその保護制御を積極的に行い、事業競争力の強化を図っています。

- 1 画期的な新技術、斬新的な意匠等の発明、考案した案件は、知的財産権を積極的に獲得する。
- 2 グローバル戦略に従い、国際的な知的財産権の出願と維持管理制御を行う。
- 3 新興国での事業展開では、継続的に模倣品の情報を収集し、適切な対策を行う。

顧客ニーズに応えるソリューション提供

当社グループは、開発・設計から製造までの一貫生産体制を敷いているため、高効率や安全性などの視点からお客様に最適なお提案ができます。私たちは常にお客様のニーズを的確に把握し、そのニーズに最適なソリューションを提供することに重点を置いています。柔軟性の高い開発力・製造力を活かした提案力を強みとすることで、私たちはお客様との信頼関係を築き、持続可能な事業を実現していきます。



大容量パワーコンディショナー評価システム

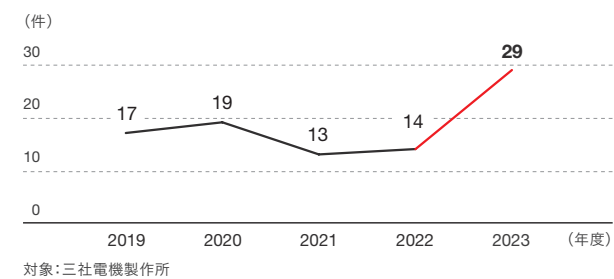
納入事例
<https://www.sansha.co.jp/case/>

職務発明報奨制度

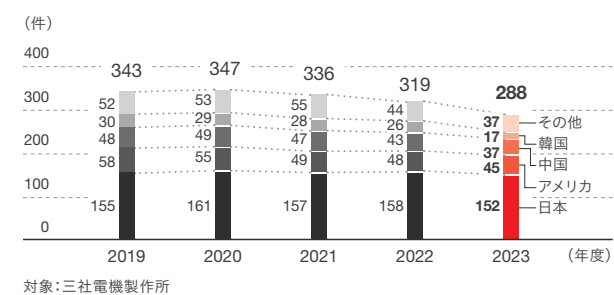
当社グループは、技術者による発明を奨励し、その保護および活用を図ることにより、会社の発展と個人の技量向上に寄与することを目的に職務発明報奨制度を設けています。

知的財産権の出願、保有状況

出願件数



特許保有件数



納入事例

国立研究開発法人産業技術総合研究所
福島再生可能エネルギー研究所

大容量パワーコンディショナー評価システム

電力の供給に関する系統を模擬することができ、再生可能エネルギーを使用するための大型パワーコンディショナーの評価試験に使用

長崎県吉岐市

蓄電池・燃料電池・水電解装置複合システム

太陽光エネルギーを使い製造した水素を燃料に変換、酸素や熱も有効活用した複合システムでフグの陸上養殖場で活用

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)
種子島宇宙センター

無停電電源装置(UPS)

停電時に電気を一定時間供給する装置で、ロケットの移動発射台に搭載

独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)
蓄電池評価センター

蓄電池評価用電源システム

各メーカーの蓄電池の特性に対応した評価を行うための電源システム